

2024年度に向けた 神奈川県警に対する道路交通課題改善要望

提出地区名 川崎中央

IV. 取り締まり・規制に関するもの	番号	1	発生区名	川崎区
タイトル	大島3丁目交差点付近の取締りの強化			
交通課題	新川通りの旧さいか屋前から産業道路前の浜町交差点までは路上駐車が多く、特に大島3丁目交差点付近は、路上駐車に加えて歩道に自転車が駐輪しており大変危険である。取締りの強化を求める。			
改善要望	取り締まりの強化の継続			
場所	川崎区追分町16付近			
地図など				
回答	<p>駐車監視員活動ガイドラインにおいて重点路線に指定し取締りを強化している場所であり、今後も引き続き警察官及び駐車監視員による取締りを進めてまいります。</p>			

提出地区名 川崎中央

IV. 取り締まり・規制に関するもの	番号	2	発生区名	川崎区
タイトル	殿町夜光線の路上駐車削減について			
交通課題	<p>市道殿町夜光線の大型トラックの路上駐車問題については、マスクミ等でも取りあげられ、市と交通管理者は、場外待機させている企業、場外待機しているドライバーに対し「殿町夜光線の路上駐車削減に向けたお願い」として注意喚起を行った。</p> <p>また、市では路肩へのカラーコーン設置による物理的な路上駐車抑制対策実験を実施し、それに合わせて大型待機場の利用促進、企業敷地内荷待ちの依頼、周知をしたが、未だ路上駐車している。</p>			
改善要望	車両の通行等に影響が出ていることから取り締まり強化を求める。			
場所	殿町夜光線			
地図など				
回答	<p>御要望の場所については、道路管理者や周辺企業と協力して各種対策を推進しており、これに際して、警察は交通管理者として同路線における取締りを実施していますので、引き続きこれを行ってまいります。</p>			

提出地区名 川崎中央

IV. 取り締まり・規制に関するもの	番号	3	発生区名	川崎区
タイトル	新川通りの皐橋交差点の安全対策			
交通課題	新川通りの皐（さつき）橋交差点においては、バス専用レーン及び左折レーンが同車線になっており、さつき橋バス停留場にバスが停車している場合、左折車がバスを追い越すことになり、事故発生リスクの高い危険な交差点となっている。			
改善要望	これまでの回答では、交通管理者からは「レーン等の規制変更は考えていない。」、バス事業者からは「立地的条件からバス停留場の移動は困難」とのことであり、改善に向けた進展が見られない状態である。交通管理者としての改善に向けた対処策を検討されたい。			
場所	新川通りの皐橋交差点			
地図など				
回答	バス会社に対し、専用レーンの見直しについて意見を聴取したところ、「以前と同様で、今後も専用レーンを継続してもらいたい。」との回答を得たことから、交通管理者としては現在の規制を継続いたします。			

提出地区名 川崎中央

IV. 取り締まり・規制に関するもの	番号	4	発生区名	川崎区
タイトル	富士見公園周辺の治安維持			
交通課題	富士見公園交番がなくなったが、富士見公園周辺では、ホームレスが多く、富士見一丁目公園では不審者情報もあり、治安上の不安を感じる。			
改善要望	第一通行帯もバスは直進OKにさせていただくか、改良前の車線に戻していただきたい。			
場所	富士見公園周辺			
地図など				
回答	御要望の場所や内容が分からないため、回答は差し控えさせていただきます。			